

ログインとアクセスの問題

ログインに関連するいくつかの複雑な要因が組み合わさって、アクセス権の取得またはパスワードのリセットを試みる個人に課題を生じさせました。“Forgot Password”プロセスでユーザ名が一貫して見つからないといったものです。

電子メールは IAQG システム内でユニークな ID ではないため、電子メール入力に基づくリセットで問題が生じた(単一の電子メールは企業または個人のさまざまな役割に関連付けられている可能性がある)。そのため、これらは無効になっています。

これは、電子メールのリセットが以前に使用された可能性があるため、一部のユーザを混乱させる可能性があります。

電子メールがシステム内の単一の組織にのみ関連付けられている場合、後日返されるかどうかを調査します。

ログインの問題は最優先事項である。これらの問題に関する進行中の進展のために取り組まれた問題を参照されたい。

最初にログインできない場合は、次の手順に従ってください:

1) OASIS.IAQG.ORG のみを使用し、別のシステムは使用しないようにする。

よくある間違いとしては、<https://members.iaqg.org/>または <https://iaqg.memberclicks.net/login?servId=10222> で iaqg.oasis.org または IAQG メンバーポータルを利用することにあります。

OASIS NG(iaqg.oasis.org) を使用してユーザの名前を見つけることができますが、すべての変更を行っても OASIS V3 に影響は及びません。

既存の会社にリンクするためにユーザーを再登録したり、新しいログインを作成したりしないでください。

組織管理者は自由にログイン/認証情報を発行することができますが、新しく作成されたユーザを会社に結び付けることはできません。正しくリンクされていないシステム内の既存のユーザーは、ヘルプデスクチケットを介して解決される場合があります。

正しいアクセス先: <https://oasis.iaqg.org/Login.aspx>



2) Please use the forgot password function at: using your **OASIS Next Gen user name only**.



Reset your password

In order for us to recover your password we need to confirm your identity. Please enter your user id and click on "Go". If the entered data matches with an existing account, you will get an email to register again. This action will be logged.

2) OASIS NG(iaqg.oasis.org)の“Forgot Password”機能を使用して、ユーザー名を見つけることができます。



残念ながら、我々は、全てではないが多くのユーザーがこのメッセージを受け取ることになると思っています。:



“Not Found (見つからない)”場合は、サービスデスクでサポートチケットを発行すしてください。User ID 問題が解決されるように努めてまいります。

当面は:

- あなたの名前、ユーザー名、アクセスしようとしている企業、および以前のバージョンの OASIS のユーザーアカウントに関連付けられている電子メールを含めてください。これにより、ユーザー名問題を迅速に解決することができます。
- OASIS のユーザー名がわからない場合は、以前の OASIS サイト iaqg.org/oasis で、“Forgot Password”を実行し、「マイアカウント」の「ログイン/電子メール」を編集してユーザ ID を見つけることができます。最速の解決のために、サービスデスクチケットにこの情報を提供してください。

OASIS のユーザー名に関連付けられたメールへのアクセス権がなくなっている場合は、サポートチケットと上記の情報をご連絡ください。

データステータス

OASIS V3 移行期間中は、データは更新されません。つまり、一部のステータスリストは、更新ができないために不正確となっています。2023 年 7 月 1 日以降に有効期限切れになった場合、更新されるまでしばらくお待ちください(認証状況、審査員資格情報など)。

役割とログイン

システムコンバージョンの一環として、役割または組織ごとに、IAQG および OASIS の枠組み内でアクセスが必要なログインを作成しました。

- 複数の役割および/または組織の種類(たとえば、いくつかの組合せの OP 監査員、認証機関、メンバー会社、文書担当者など)にアクセスができる場合は、個別のログインが可能であり、それぞれを個別にアクティブ化する必要があります。
 - 組織の役割/権限も合理化されており、これまで見るができなかったり、できていたことができなかつたりした場合は、まずナレッジベースの指示(活動のやり方が変わった可能性がある)を確認してください。そうでない場合は、組織の管理者に問い合わせ、合理化された設定で役割/権限がまだあるかどうかを確認することにしましょう。
- これは、データの一部が異なるログインの下の別々の場所にあるため、最初は混乱します。

審査情報の欠落

- うまくいかなかったデータの一部を再移行することに取り組んでいます。
- これは、関連するレベル 2 データへのアクセスにも影響します。
- 情報が欠落しているとみなす前に、別のログイン情報が発行されているかどうかを確認することが重要です。

フィードバック情報

フィードバックシステムが少し改良されたため、少数の記録にアクセスすることができなくなりました(つまり、2 年分しか遡ることができない)。また、作成者と受信者以外の特定のタイプの可視性など、見慣れたものが見えなくなるシナリオもあるかもしれません。私たちはこの問題に取り組んでいます。

検索と追跡-供給者の詳細サイト

検索&追跡におけるいくつかのサプライヤの項目は、さらなるサイトのもとでのサプライヤの認証の以前の版の一部であったサイトを示しています。

CB 役割ポータルテキストの問題を含む審査員:

見出し情報内の CB 名は既知の問題であり、実質的な影響は生じません。

審査員のすべての審査オーダーは、審査員/レビューアポータルにあります。

これは、審査員がテクニカルレビューアまたは CB CSOC などの他の CB の役割を兼ねている場合に発生し、ログインおよび権利/役割は CB を経由し、したがって、そのリストを保持し、2 番目の冗長ログインの作成が回避されます。

これらの役割/ログインは、分離することができ、おそらく分離されるでしょうが、暫定的には、実際的な影響はありません。

審査を探している場合は、フィルタを使用してさまざまなステージを検索すると、グリッドに CB 列が表示されます。

既知の問題と進行中の改善の一覧については、IAQG ナレッジベースを参照することです、例として；



前回の審査 円グラフの NCR が不正確

NCR の「最終審査」のオンライン円グラフは正確ではありません。

過去数年間のすべての NCR の合計を表示しています。

この円グラフは、審査のダウンロード文書から削除されます。

オンライン審査入力プロセスに早急に対応する必要があります。

終了したがレビューされなかった審査は、レビューに問題を発生させる妥当性確認が欠落している可能性がある

審査サマリーでのサイトサインオフやサインオフ終了セクションなど、必要なデータ要素が移行できていない。

そのため、レビューを進める際に妥当性確認でエラーが生じる可能性があります。

CB は、オーダーを審査に戻し、欠落しているデータ入力を完了して、オーダーを完全な妥当性確認まで、すすめなければなりません。

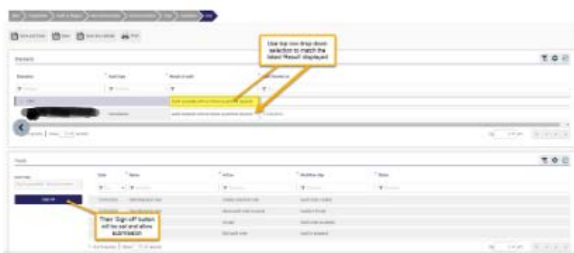
これは、V3 の審査員によって承認されていない移行済み審査にのみ影響します。

ワークフローの終わり:サインオフでは、審査員は、以前に選択されていた場合でも、サインオフの直前に審査結果を再選択する必要があります。

ワークフローの終了時、サインオフする直前に、トップレベルで審査結果を再選択する必要があります。これにより、値がリセットされます。

早急に解決したいと考えております。

注記: これを最上位として選択する必要があります。



審査レベルの妥当性確認の対象となる技術レビューで始まる移行済み審査

進行中のレビューまたはレビュープールで移行されたテクニカルレビューは、IAQG による妥当性確認の対象として定義されたデータ要素が欠落している可能性があります。

8/29/23 更新:妥当性確認が調整されたが、問題が発生する場合があります。

したがって、これらの審査は妥当性確認をトリガとし、CB ポータルビューで審査に戻って、妥当性確認をクリアしてレビューをきれいに進める必要があります。

NCR は、いったん閉じると再開できない

NCR を再開するという要求事項は、標準的な機能ではありません。

これは、ヘルプデスクチケットを介して迅速に実行することができ、合理化されたプロセスが定義および展開されます。

システムでこれを実行する機能は保留中で、NCR を再開したい場合は、審査を番号と固有の NCR で特定するか、「すべて」と指定しま

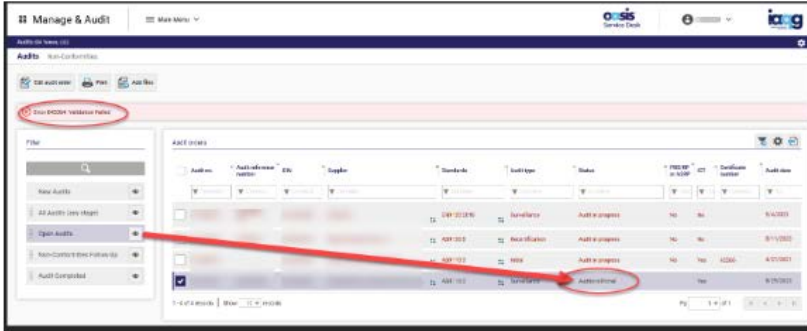
す。

審査参加機関に繰り返し追加された組織代表

CB による特定の編集では、組織担当者が審査参加者として何度も追加されるため、審査員によって削除される必要があります。私たちはこの発行の根本原因を調査中です。

審査作成以外の CB によってポータルに移動された審査は、審査員によって開くことはできない

CB が、作成した審査をワークフローバを介して審査員のポータルに移動する場合、新しい審査と審査承認プロセスをスキップすることができます。これにより、ワークフロー審査員のポータルが開いている審査フィルターに表示されます。



これらの審査は、CB によって取り消され、審査の作成および編集プロセスを使用して審査員のプロフィールに押し込む必要があります。

ログインの発行- 複数のアカウント保持者

何百ものログイン問題が解決されました。

将来のニーズに対応するために、ブレッドクラムがシステムに組み込まれています。

複数のアカウント(数千ものアカウント)を持つ一部のユーザーは、同様の電子メールを使用すると、ログインと電子メールのリセットでエラーが発生しました。

これは解決され、迅速なアクセスを支援するための効果的な即時支援策が開発されました。

コンサルタントアクセス

コンサルタントのアクセスは、同時に多くのサプライヤへのアクセスを必要とするユーザーを支援するために開発され、調整されています。

これは、より完全に早く文書化され、これを管理するアプリの可視性が向上し、直接的に管理できるようになります。

NCR ステージでのミスマッピング

2つの別々の OASIS NG データポイントが、NCR ステージで正確にマッピングされていなかった。これを調整し作り直しました。

PEAR

PEAR レベルグリッドに変換された数字があると、強調表示されたグリッドが間違った場所に表示され、PEAR によっては間違った PEAR レベルが表示されていました。これは、全体を通して解決されました。

所見の変更

特定の所見、特に特定の段階を過ぎた所見は、ユーザーが是正処置を編集したり、審査員が不適合の声明を更新することを許可していません。これは解決されました。

元のプロセスに接続されていない所見は、最初は移行されていませんでした。これは解決されました。

8/29/23 更新 : 提出後に審査員によってサプライヤに戻された一部の所見は、是正処置フィールドをロックし続けている。

これは解決され、これらのロックは解除されました。

テクニカルレビューアによる適格性評価/レビュープール

CB テクニカルレビューアは CAB と関連付けられていなかったため、レビューを待っている完了した審査を見ることができませんでした。

これは解決されており、新しいレビューアが追加されると、CAB がデフォルトで含まれます。

コンサルタントユーザーがアクセスできないレベル 2 のデータ

8月9日午前のリリース版で対応予定です。

個々のウォッチリストが見つからない

ウォッチリスト内のデータフィールドが誤解されていたため、個々のウォッチリストが移行されませんでした。

問題は特定され、データが存在していることが確認され、すぐに再移行される予定です。

NCR 移行の修正

審査員による検証は、非表示のフィールドに配置されていたため、表示されませんでした。

封じ込め処置の期日と他の2つの日付が誤ってマップされており、移行されたすべての検出結果で修正されました。

CB の新しい審査サプライヤ検索フィルタ

“Manage Audit”で、審査を追加する際にサプライヤを検索すると、CBはサプライヤを見つけられませんでした。

これらのフィルタは、分かり易くするために再定義され、名称が変更されました。

ここでは、上位2つのフィルタがあります。

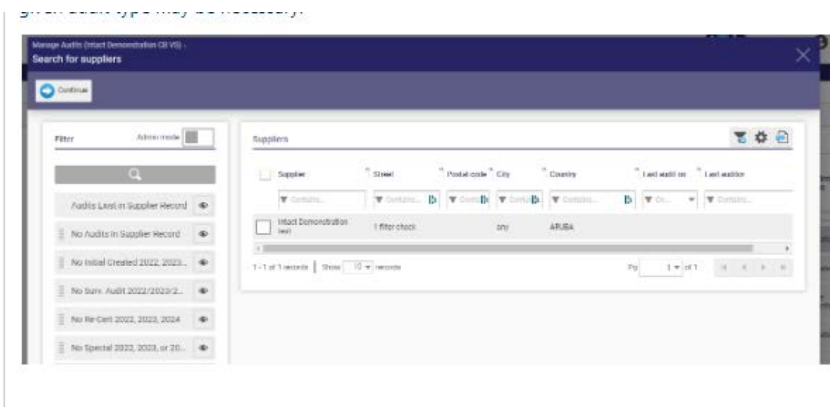
一つは審査が作成されたすべてのサプライヤに配信し、別のものは、審査が作成されていないサプライヤ（新規サプライヤ）に配信するものです。

残りのフィルタは、特定の審査タイプが、前年、現在、および来年にそのサプライヤに関連付けられていないかどうかを識別します。

これにより、混乱が少なくなり、審査を追加するサプライヤを見つけやすくなります。

注記: サプライヤが見つかったら、任意の審査タイプを割り当てることができます。

フィルタは、所与の審査タイプが必須であり得るかどうかを識別する際の便宜上のものに過ぎません。



報告書改善

複雑なデータフィールドと、html コードなどを含む移行されたデータにより、報告書に空白の値が表示されることがありました。方向所の改善には、一般的に、サイトの OIN と都市、州に加えて、その他さまざまなユーザビリティの改善が含まれます。

ログインの問題

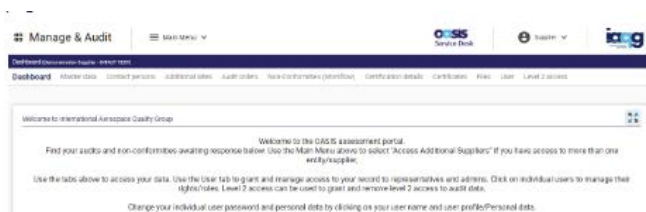
パスワードは、ユーザ名によってのみリセットできます。チケットに応じてログイン解決の高速化をサポートする情報が提供されています。

OASIS のログイン名は、できる限り既存のユーザーに復元されます。このプロセスの解決・改善に時間軸で取り組んでいます。

ユーザをサポートするために手順とコンテキストテキストが改善されました。

サプライヤ/CB 評価ポータルランディングページの改善

サプライヤのランディングページと CB の評価/NFR/プロフィールページに、ナビゲーションの説明と指示が追加されました。



妥当性確認問題解決。第二段階/レポートの妥当性確認は、該当項でのみ実行される

以前は、妥当性確認は、審査員は報告書に戻って、回答が不要な場合に回答を示す必要がありました。

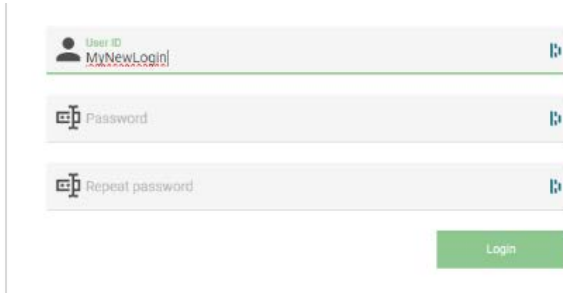
OASIS NG(v2)からのユーザログインが復元された

これまでに OASIS V3 に正常にログインできていないすべてのユーザーについて、以前の OASIS ユーザ ID が復元されました。

これにより、ログインで問題が発生することが実質的に予想されます。

ユーザーが上記の手順に従って、適切な手順を実行し、正しい ID を提供していることを確認する必要があります。

注記；ログインを変更したいユーザーは、“Forgot Password”を実行し、受信した電子メールをクリックして、新しい電子メールを入力することで変更できることに注意する必要があります：



The image shows a login form with three input fields and a button. The first field is labeled 'User ID' and contains the text 'MyNewLogin1'. The second field is labeled 'Password' and the third is labeled 'Repeat password'. Each field has a small icon on the right side. Below the fields is a green button labeled 'Login'.

ナレッジベースで改善された妥当性確認命令

注記；-審査の実行-妥当性確認

欠損審査結果の復元

2023年8月21日には、当初は移行されなかった多くの審査結果が移行されました。

これらには、キャンパスまたは削除された認証文書に関連する WIP および審査が含まれています。

移行された審査妥当性確認の問題

第一段階および第二段階の詳細妥当性確認は、移行された審査の問題を回避するために一時的に無効にされました。

移行された審査の組織代表サインオフ妥当性確認が解決された

移行された審査の組織代表は、もはやエラーをスローしない。

審査レベルの妥当性確認の対象となる技術レビューで始まる移行済み審査

進行中のレビューまたはレビュープールで移行されたテクニカルレビューには、IAQG による妥当性確認の対象として定義されたデータ要素が欠落している可能性があります。したがって、これらの審査は妥当性確認をトリガとします。

レビューをきれいに進めるためには、CB ポータルビューで審査に戻り、妥当性確認をクリアにする必要があります。

「審査完了」に審査が詰まったことが解決

一部の CB は、チェックリスト終了および CB レベルワークフロー変更機能を使用した進行中のレビューなどの特定の段階からの審査の移動によって、審査がバックオフィスの管理者レビューの状況に移行し、審査の段階が移動できないようになることを経験しました。

テクニカルレビューへの移行のみを許可するように更新され、審査終了の 28 件の審査が進行中の審査に移行されました。

エンドタブで妥当性確認が向上

2 つの妥当性確認のいずれかで、エンドタブの妥当性確認が改善されました。

上記の問題を明確にするため、エンドタブは妥当性確認の文言を残しています。

フェイタルエラーの解決

一部の審査では、クローズ/サインオフ時にシステムクラッシュ/致命的なエラーとして返されました。

根本原因が特定され、解決された。ユーザーに通知されています。

マトリックスの消失を避けるために「未審査」チェックボックスの名前を変更

「準備」タブで、「未審査」チェックボックスが審査員によって頻繁に誤用されていました。クリックすると、失敗した審査を CB に戻す機能に基づいてマトリックスにアクセスできなくなりました。審査の失敗や審査ができない場合にのみ使用することを明確にするために、ラベルを更新しました。



Enlarged:



リマインダーメールが送信されない

NCR および審査ワークフローステップの変更に関するリマインダーメールが復活しました。

フィードバック電子メールの改善

フィードバック電子メールは、送信者と受信者に関する追加のコンテキストを含むように改善され、多くの役割または所属を有するユーザーがフィードバック項目のコンテキストをより簡単に識別できるようになりました。

統合審査はサポートされない

統合審査は、当初は対象外であると認識されていた。これらの審査は作成したり実行はしないで下さい。将来的には IAQG と連携して、この機能を導入する予定です。

組織担当者検索の改善

以前は、組織担当者を追加する際に、いくつかの記録が表示されず、いくつかの会社名が配信されました。検索フィルタは、より良い結果を提供するように改良されています。

CB 供給者検索には供給者が含まれていなかった。

一部の審査では、審査が見つかったが、基礎となる規格/契約情報なしで移行され、サプライヤ自体はは CB に表示されていなかった。これは解決されました。

パフォーマンス改善全般

タイムアウト、致命的なエラーに対処し、システムのパフォーマンスとスピードを改善するために、多種多様なパフォーマンス改善が実施されました。引き続き、サービスのデスクチケットを使って、このような行動を報告してください。